

◎平成11年度森林総合研究所研究成果発表会開催される

去る10月13日(水)、当所の平成11年度研究成果発表会が=会堂ビル9階・石垣記念ホールで行われました。

今年度は、「森と動物と人が共に生きるために」をテーマに下記の5課題の発表を行いました。

- ・森林がささえる生き物の多様性
森林環境部 群落生態研究室長 新山 馨
- ・ニホンジカの群れを管理するには
森林生物部 鳥獣管理研究室主任研究官 堀野真一
- ・絶滅の危機に瀕する稀少樹種
生物機能開発部 生態遺伝研究室長 金指あや子
- ・救えるか?小笠原の動物たち
森林生物部 昆虫管理研究室長 大河内 勇
- ・熱帯林における野生生物の多様性と保全への道
東北支所 保護部長 三浦慣悟

当日は、林業・林産業関係者のみならず、生物多様性にかかわる問題に関心・興味を持っている方々の参加も多く、約200人が会場に來られました。それぞれの発表課題について活発な質疑応答があり、今年度の研究成果発表会も、成功裡に終わりました。



◎つくば科学フェスティバル'99に参加

去る10月9日(土)、10日(日)、つくば国際会議場(エボカルつくば)にて、第4回つくば科学フェスティバル'99が開催されました。このイベントは、つくば市内外の小・中・高校生を対象に、科学の楽しさ、大切さを理解し、科学への親しみを深めてもらうことを目的に、筑波研究学園都市内の研究機関・学校・一般企業・各種団体などが、来場者に実際に体験できるような科学実験や展示などを行うものです。イベント期間中の来場者は、のべ8500人にのぼり、つくば市内で開催される催しの中でも大規模な物の一つです。

当所は、開催第1回目から出展していて、今年は「木からとれる物」をテーマに展示・実演を行いました。

今回は、木材から採取した各種成分の展示、精油採取法の実演、木材成分の利用法を当てるゲームを行い、小・中学生はもちろん、付き添いの大人の方々にも好評を得ました。



◎11月の森林講座開催について(多摩森林科学園)

多摩森林科学園の「森の科学館」で開催しております森林講座の平成11年度第7回を下記の要領で行います。参加費は無料です。どうぞお気軽に多摩森林科学園までお問い合わせ・お申し込み下さい。

開催日時 11月5日(金) 13:15～15:00
タイトル 絶滅が心配される稀少樹種
絶滅の危機にある野生生物の一つヤクタネゴヨウを中心に稀少樹種の現状と保全についてお話しします。
講 師 金指あや子(生物機能開発部 生態遺伝研究室長)
会 場 多摩森林科学園の科学館
〒193-0843東京都八王子市廿里町1833
交 通 JR・京王線局尾駅より徒歩約10分
申込・問合せ 多摩森林科学園Te1.0426-61-0200